

多良岳 樹魂碑建立 除幕式

～ 森林からの恵みに感謝し 森林の施業管理を後世に伝え 林業労働従事者の安全を祈願 ～

6月1日、太良町森林組合主催による多良岳樹魂碑除幕式が行われ、当署から鹿島森林事務所の菅森林官が来賓として出席しました。当日は佐賀県の山口知事をはじめ、佐賀県議会議員、太良町長、太良町議会議員などの関係者が出席し、梅雨時期ではありましたが晴天に恵まれ開催されました。

この「樹魂碑」建立の趣旨は、森林から木材の生産と共に水資源や環境保全、洪水の緩和など多くの恩恵を頂き生活することが出来、その森林からの恵みである伐倒した樹木の霊を祭り、感謝の意を表し、それにより適正な森林の施業管理を後世に伝えていくと共に、林業従事者の労働安全を祈願し建立されたものです。

除幕式では、菅森林官が山口知事等と並び、来賓を代表してセレモニーに参加しました。国有林としても支援していくとともに、森林資源の循環利用、公益的機能の確保や労働災害の絶滅について改めて誓い、除幕式を終了しました。



多良岳 樹魂碑 除幕式



多良岳 樹魂碑 除幕式
山口 佐賀県知事 (正面 樹魂碑から1人目)
菅 鹿島森林事務所森林官(正面 樹魂碑から4人目)



除幕式出席者のみなさん